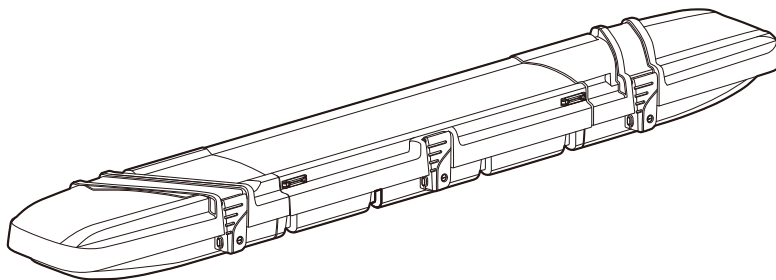


本品の取扱の前に、必ず本書をよく読んで内容を十分に理解してからご使用ください。  
 本書をお読みになった後は大切に保管してください。また、本品をゆずられる場合は、次に使用される方に本書も併せてお渡しください。

## IF44



**警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- 本品は釣り竿（リール装着を含む）専用の商品です、用途以外の使用はしないでください。
- 本品を改造しての使用はしないでください。
- 速度超過・急発進・不要な急ハンドル・不要な急ブレーキをしないでください。
- カバーを確実に閉め、キーをロックしてください。カバーが走行中に開き、荷物が脱落したり、風圧により本品が破損・脱落するおそれがあります。
- 走行前に2ヶ所の取付部、本体の結合部にユルミがないか確認し、ユルミがある場合は増締めしてください。

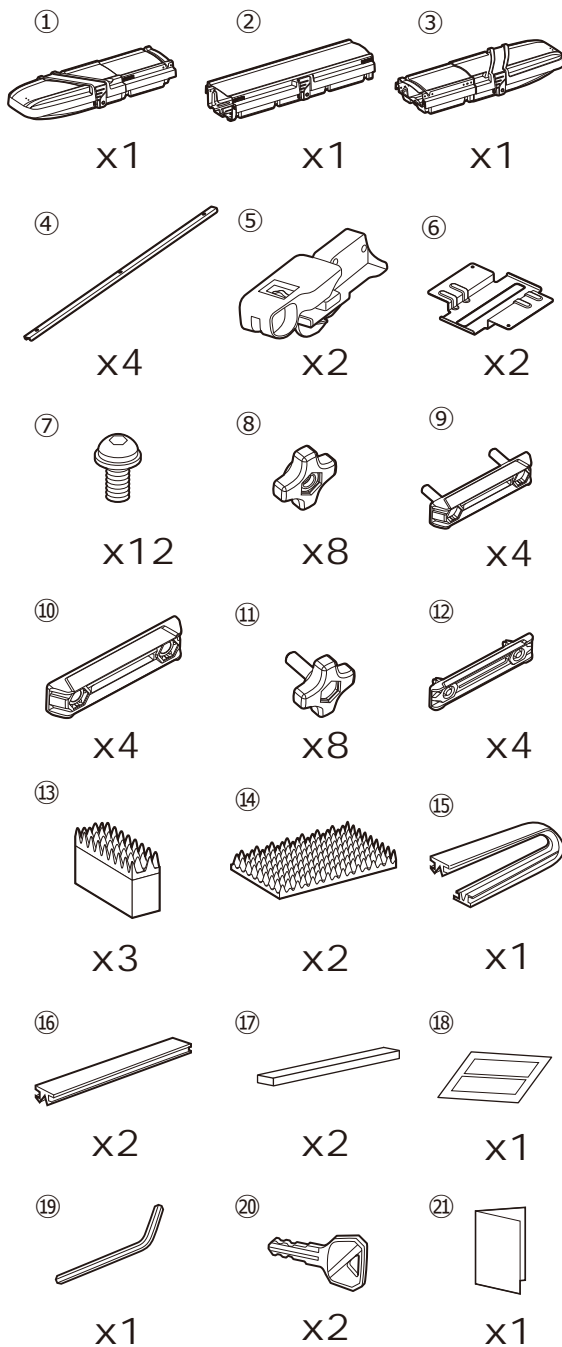
**注意** 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じる場合があります。

- リアゲートやトランクを開ける時は、ロッドボックスに強く当たらないように注意してください。
- 本品は防水構造ではありません、強い雨などにより荷物が濡れるおそれがあります。
- 突風・強風時にカバーの開閉を行うと、破損したり、手などがはさまれて、ケガの原因になるおそれがあります。
- 本品装着時は、車高が高くなっておりますので、注意して走行してください。
- 洗車機にかける時は、キャリア全体を外してください。
- 本品を装着したまま、車体カバーや塗装飛散防止用カバーを使用しないでください。気象条件等により高温になり、変形するおそれがあります。
- 本品の上に、荷物等を置かないでください。カバーが変形するおそれがあります。

**参考** 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

- 本品の素材は紫外線により徐々に劣化していきます。長期間使用しない場合は、直射日光、高温、多湿を避けて保管してください。

## 部品内容



## 共通部品

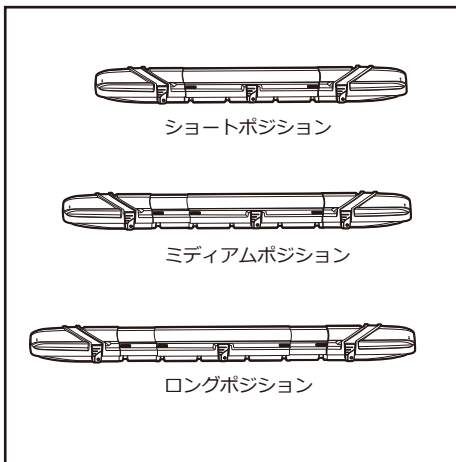
No	部品
①	本体A
②	本体B
③	本体C
④	フレーム
⑤	メモリークランプ
⑥	ボトムプレート
⑦	六角穴付ボルト※1
⑧	ノブナット
⑨	ジョイントボルト
⑩	ジョイントナット
⑪	ノブボルト
⑫	穴埋めキャップ※2
⑬	グリップクッション
⑭	ボトムクッション
⑮	モールL
⑯	モールS※2
⑰	防水モール※3
⑱	スペックシール
⑲	六角レンチ
⑳	キー
㉑	取扱説明書

※1 フレームに取付けた状態で梱包されています、組立時には外して使用します。

※2 本体に取付けてあります。

※3 本体に貼り付けてあります。

## 1 長さを決める



本品は積載するロッドの長さに合わせて 3 段階に長さが調整できます。

積載できるロッドの長さ

ショートポジション 2,200 mm (7'2")

ミディアムポジション 2,480 mm (8'1")

ロングポジション 2,760 mm (9'0")

### 参考

ロッドボックスの前後の内側にはダンパーがあるため、上記は最小サイズです。積む場所によってはプラス 20mm 程度長いロッドが入ります。

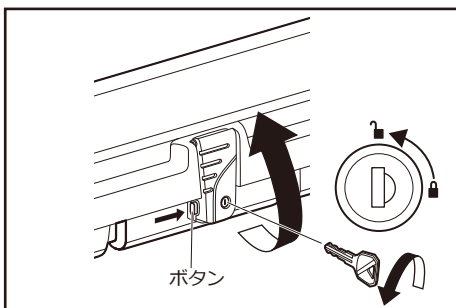
### 参考

ベースキャリアの前後間隔が 810~890mm の場合はショートポジションでの使用はできません。

### 参考

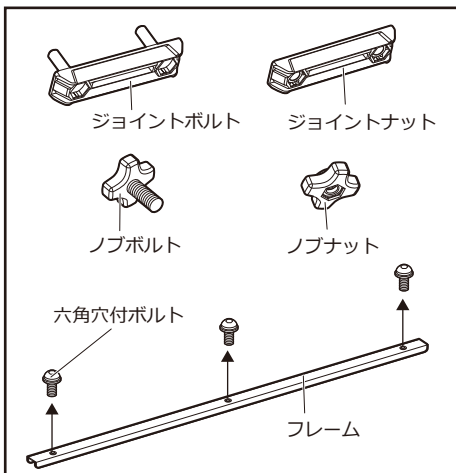
本品は前後の指定はありません。開閉する側を車両の外側に向けてください。

## 2 本体 A,B,C の組立て



### 1 各本体のレバーを開ける

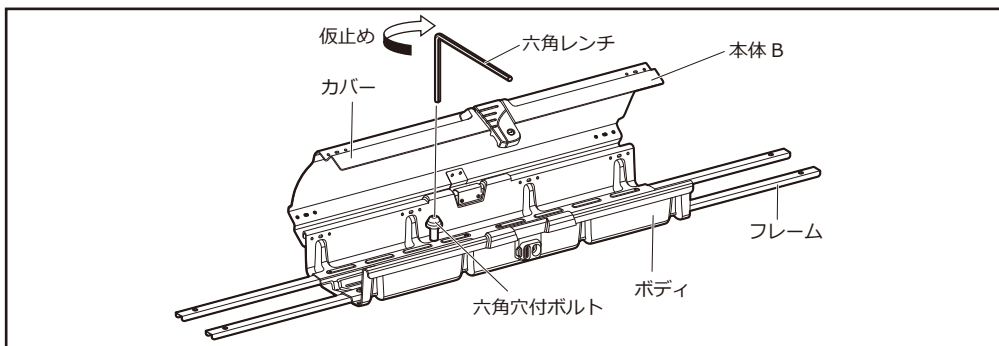
キーで開錠し、ボタンを押しながらレバーを上げる。



### 2 段ボールに差し込んであるジョイントボルト、ジョイントナット、ノブボルト、ノブナットと、フレームに取付けてある六角穴付ボルトをすべて外します。

### 参考

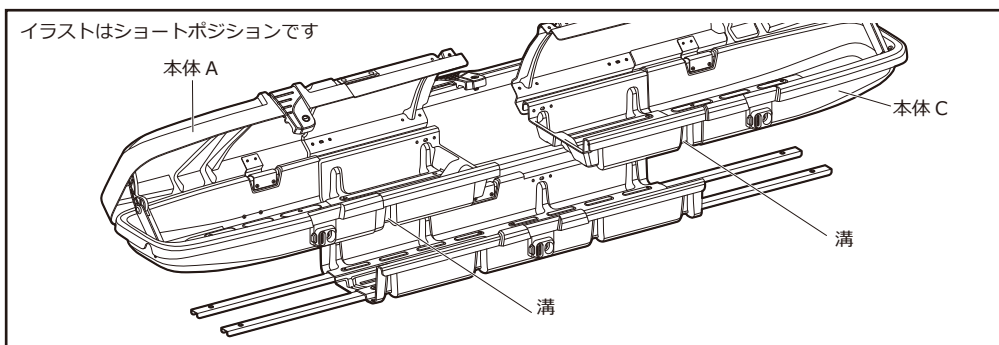
外した部品は同じ種類をまとめておくと、後の作業が楽です。



**3** 本体 B のカバーを開き、フレームの端のナット部をボディの中央寄り 4ヶ所の穴に、六角穴付ボルトで 4本すべて仮止めします。

**参考**

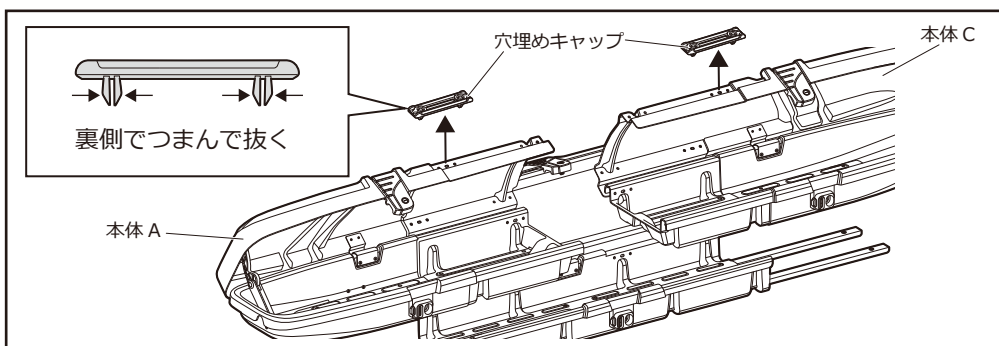
本体 B にはダンパーがないため、カバーは反対側まで倒れます。開く際はキズが付かないよう注意してください。



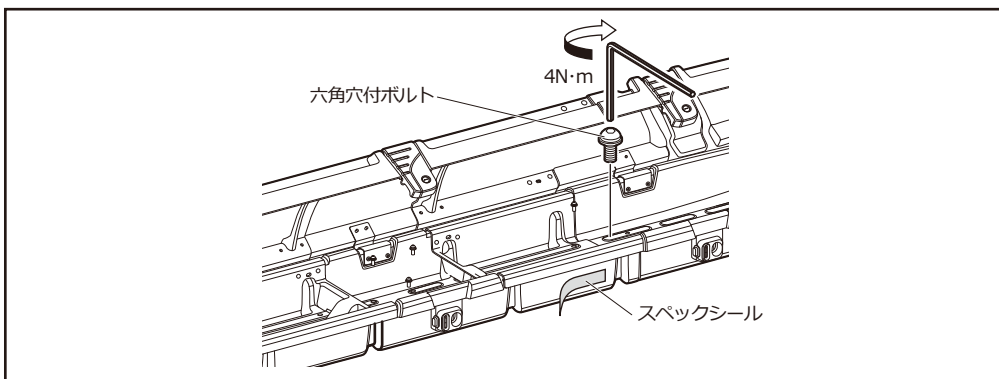
**4** 本体 A と C を本体 B と同様にカバーを開き、決めた長さの位置に置く

**参考**

各ポジションに合わせた溝にはめてください。ミディアムポジションの場合は車両前側を長くしてください。

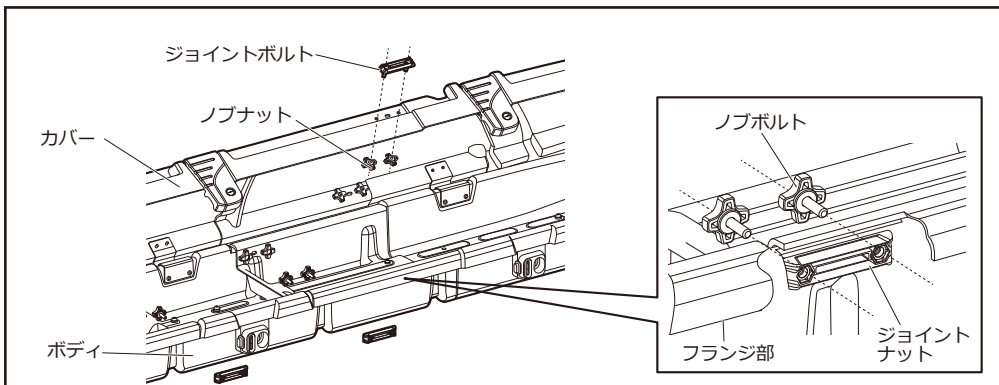


**5** ポジションによって、本体のカバーに取付けてある穴埋めキャップを外す。  
 ショートポジション : 本体 A と本体 C の計 4ヶ所すべて  
 ミディアムポジション : 長くしない方の本体の 2ヶ所 (車両の左側に付ける場合は本体 C)  
 ロングポジション : 穴埋めキャップは外しません



**6** 本体 A,C とフレームを付属の六角レンチの長い方を持ち、六角穴付ボルトで 12 ヶ所すべて固定する (4N・m)。

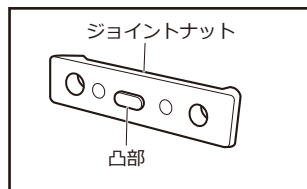
**7** 日本語のスペックシールを貼る。



**8** 本体 A,C のボディのフランジ部 (ふち) の奥にある穴にジョイントナットの中央の凸部を合わせて、内側からノブボルトで固定する。

**参考**

ボディの組立てはヒンジ側を先に作業するとジョイントナットとノブボルトの取付けが容易になります。

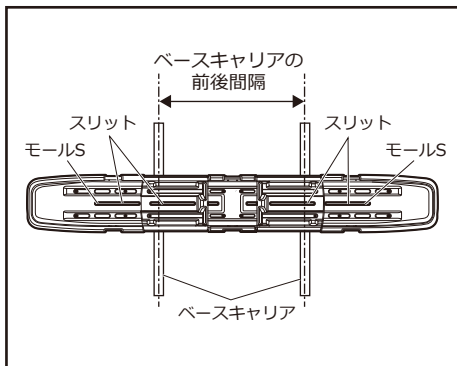


**9** 本体 A,C のカバーの外側からジョイントボルトを差し込み、内側からノブナットで本体 B のカバーに固定する。

**参考**

ジョイントナット、ノブナットにはゆるみ止め用にゴムワッシャが入っているため、ボルトが入りにくくなっています。取付けの際はノブを軽く押しつけながら回し締め付けてください。

### 3 取付位置を決める



1 ベースキャリアが正しく取付けられているか確認して、ロッドボックスをベースキャリアに仮置きする。

2 カバーを開けて、ベースキャリアの上にスリットがくるように本品を前後左右に移動させ調整する。外側のスリット部にベースキャリアがくる場合は取付けてあるモール S を外して取付ける。

ベースキャリアの前後間隔 (mm)

ショートポジション 600~810, 890~1,400

ミディアムポジション 600~1,700

ロングポジション 600~2,080

#### ⚠注意

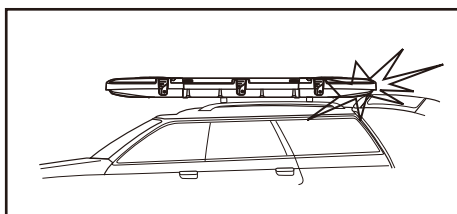
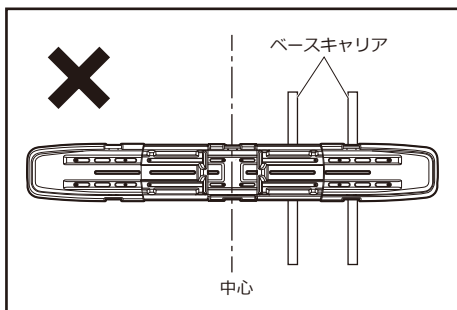
ベースキャリアの前後間隔は、600mm以上とってください。ベースキャリアの前後間隔が狭いとベースキャリアに無理な力がかかることによりロッドボックスが脱落するおそれがあります。

#### 👉参考

ベースキャリアの前後間隔が調整できる場合は、できるだけ広くとってください。ロッドボックスが安定し、車両への負担も少なくなります。

#### ⚠注意

ベースキャリアへの取付部を、本体の中心より片側に寄った取付けはしないでください。



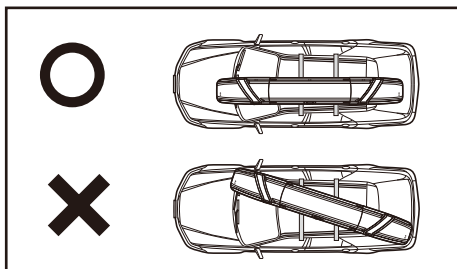
3 リアゲートを開けて本品に接触しないか確認する。接触する場合は、取付位置を調整する

#### 👉参考

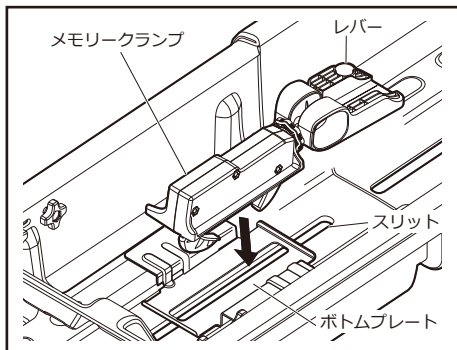
車種によってはベースキャリアの取付位置が変更できないなど、リアゲートとの干渉が避けられない場合もありますが、使用上は問題ありません。リアゲート開閉時はロッドボックスに当たらないように注意してください。

#### ⚠注意

ロッドボックスがクルマの進行方向と平行になるように取付けてください。

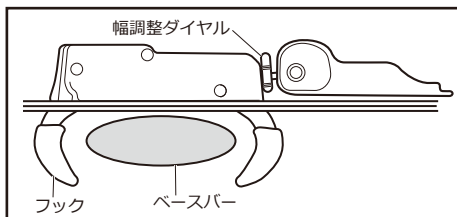


## 4 装着する



1-1 ボトムプレートをベースキャリア取付部のスリットの上に乗せる。

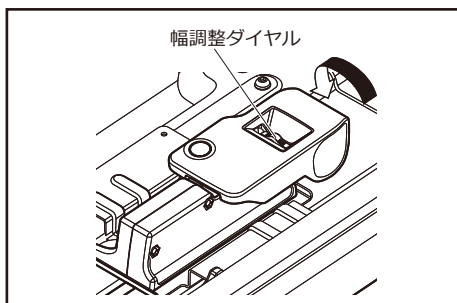
1-2 メモリークランプのレバーを開き、フック部をスリットに差し込み、ベースバーをはさむ。レバーの向きに指定はありません。



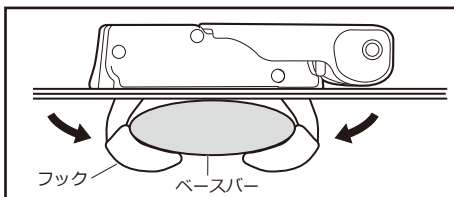
1-3 フック幅がせまい場合は、幅調整ダイヤルで広げます。

### 参考

フック幅を広げる際は、メモリークランプを本体から外して行くと作業が容易です。

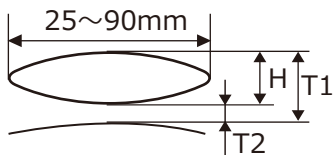


2 レバーを閉じて、幅調整ダイヤルを矢印の方向に回転させて、フック間センターとベースバーセンターが一致するように調整して締付ける。



### 取付金具の対応サイズ

取付可能バーサイズ



H : 20~35mm

T1: 屋根までの距離

最低 55mm

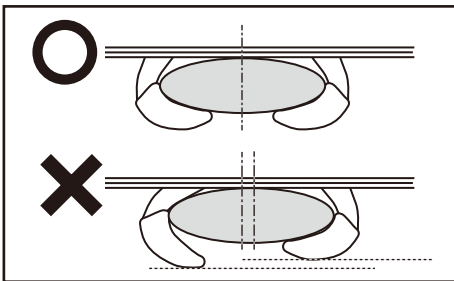
T2: 最低 25mm

※ラウンドバー取付不可

本品は INNO ベースバー（エアロ/スクエア）の他、自動車メーカー純正ベースキャリア/クロスバーに装着可能です。ベースキャリア/クロスバーは、車両に確実に取付けてください。

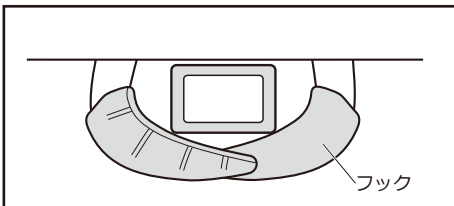
### 警告

本品を装着するベースキャリアは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。



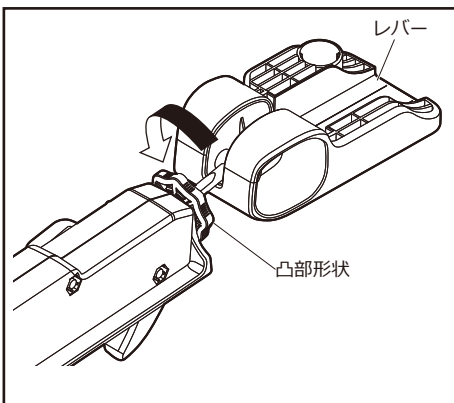
### ⚠注意

2つのフック高が違う場合はセンターに調整されていません。フックが片当たりしていないか確認してください。片当たりをしていると、スレてゆるむ場合があります。再度調整して締付けてください。



### 👉参考

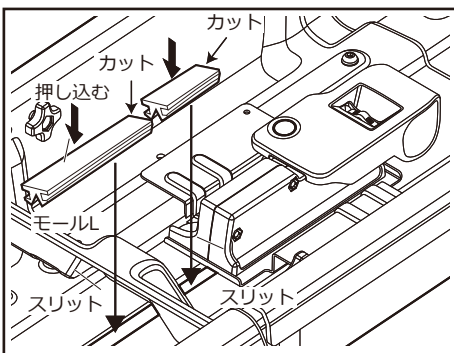
スクエアバーの場合はフック先端に近い位置になります。



**3** レバーを開けて、幅調整ダイヤルを矢印の方向に約5回転(目安)させてフック間をせまくする。ベースバーとフック間のセンターが一致していることを確認して、レバーを閉じてしっかりと固定する。レバーがゆるい場合は、さらに回転させる。きつい場合は、逆回転させて調整し、しっかりと固定する。

### 👉参考

- 幅調整ダイヤルを回転させる際は、本体と幅調整ダイヤルについている凸形状部を目安にします。
- 回転数は目安です。ベースバーの形状により調整が必要です。



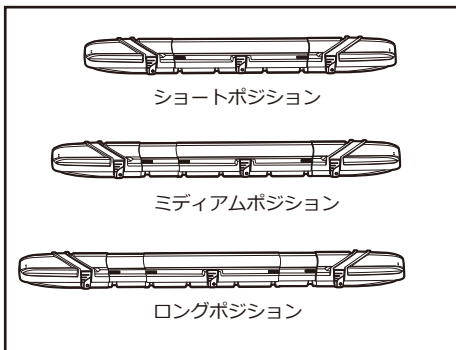
**4** すき間の空いたスリットに長さを合わせカットしたモールドをはめ込みます。

### 👉参考

モールドは全体が平らになるように強く押し込んでください。

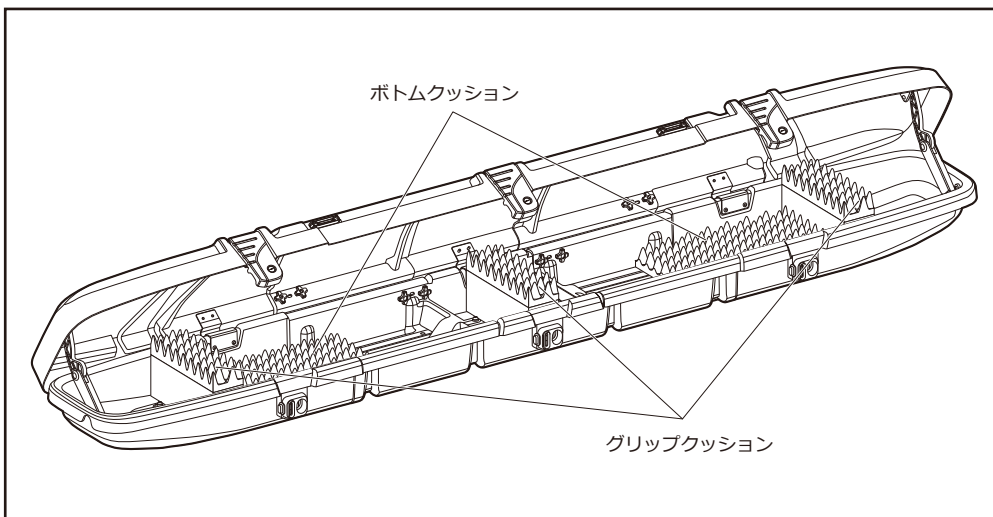


## 5 ロッドを積載する

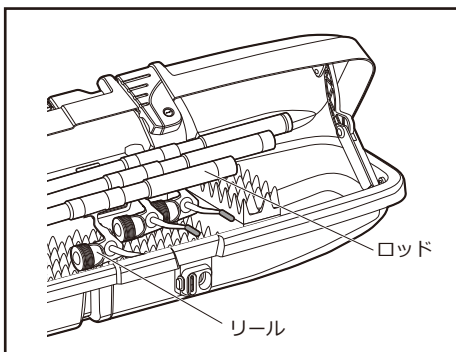


積載できるロッドの長さ

ショートポジション	2,200 mm (7' 2")
ミディアムポジション	2,480 mm (8' 1")
ロングポジション	2,760 mm (9' 0")



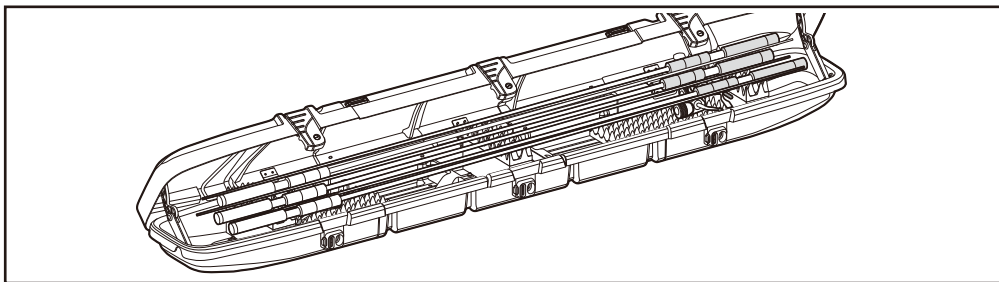
1 グリップクッション、ボトムクッションを図の位置に仮置きする。



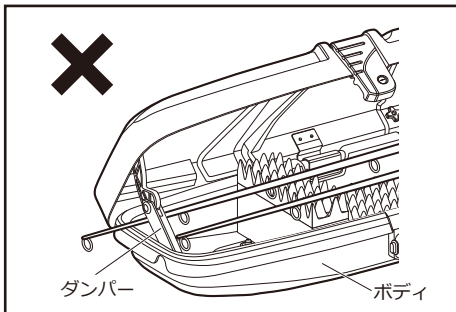
2 リールをセットしたロッドを置いて、位置調整をする。

### 参考

リールがボトムクッションに乗る位置に調整してください。

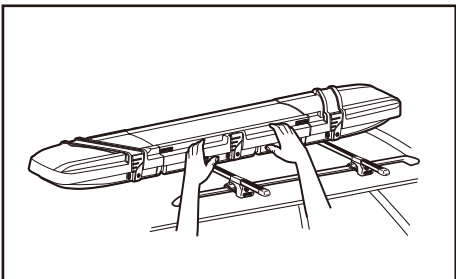


3 ロッドを多数積載する場合は、前後交互に置く。



**注意**

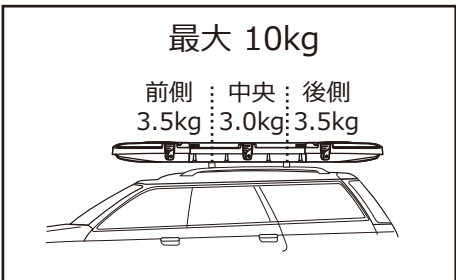
カバーを閉める際にロッドの先端がボディから出たり、ダンパーに触れないようにしてください。



**参考**

カバーが開きづらい場合は、肩幅くらいの間隔で中央の2カ所を同時に持ち上げてください。

**6 最大積載量**

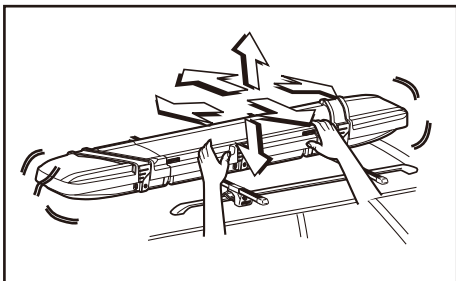


最大積載量は 10kg です。

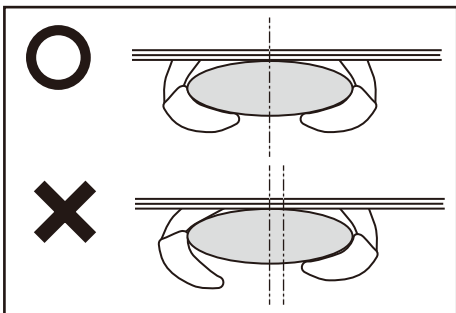
**注意**

ロッドボックスの前側・中央・後側それぞれの積載量を超えないように積載してください。

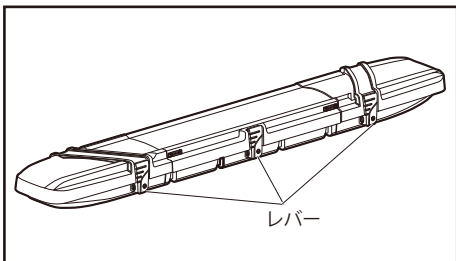
## 7 走行前のチェック



1 ロッドボックスを前後左右上下にゆすり、メモリークランプのユルミによるガタツキがないか、キャリアに確実に固定されているかを確認する。ガタツキがある場合は、再度2ヶ所の取付部を**4**装着するの順に従って再度締め付けます。



2 メモリークランプのフックが片当たりしていないことを確認する。フック間センターとベースキャリアのバーセンターが一致するのが正しい位置です。



3 レバーが3ヶ所とも確実に閉っていること、キーがロックされていることを確認する。

## 8 日常のお手入れ / 保管方法

本品が汚れた場合は、水洗いしてください。

### 警告

潤滑スプレー/油/グリス/シンナー/洗剤等の種類によっては、本品の素材が劣化し、破損・脱落するおそれがあるため、使用しないでください。また、カギ/ヒンジへの注油はしないでください。

長期間使用しない場合は、ベースキャリアから外して各部を点検して、直射日光の当たらない場所に保管してください。

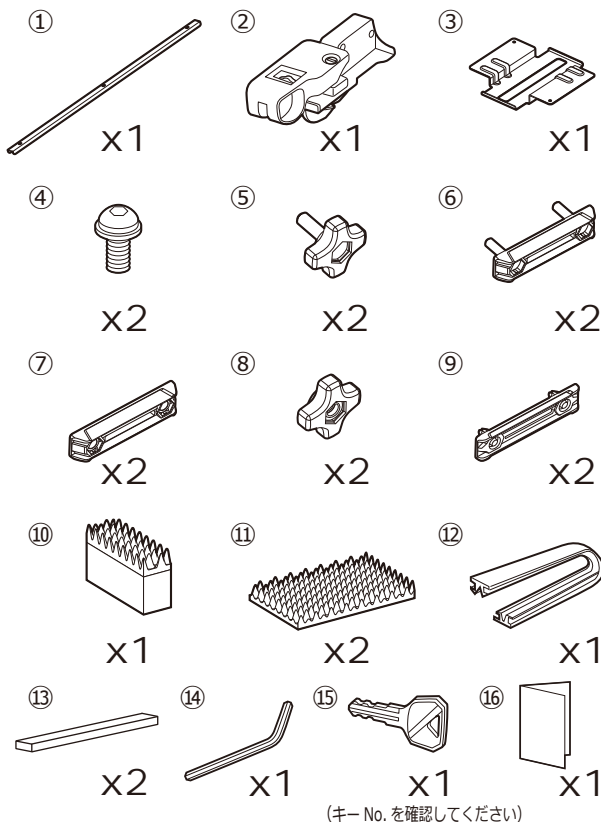
### 参考

本体結合部の防水モールは、徐々に劣化していきます。ロッドボックス内に水が多く入る場合は、防水モールを交換してください。

### 参考

本品の素材は紫外線により徐々に劣化していきます。長期間使用しない場合は、直射日光、高温、多湿を避けて保管してください。

## 補修パーツのご案内



No		部品
①	ISP1130	フレーム
②	ISP1109	メモリークランプ ※
③	ISP1131	ボトムプレート
④	ISP833	六角穴付ボルト (取付ボルトセット)
⑤	ISP1132	ノブボルト
⑥	ISP1133	ジョイントボルト
⑦	ISP1134	ジョイントナット
⑧	ISP1135	ノブナット
⑨	ISP1136	穴埋めキャップ
⑩	ISP1137	グリップクッション
⑪	ISP1138	ボトムクッション
⑫	ISP270	モールL (アナウメモール)
⑬	ISP1009	防水モール 800×2 本
⑭	ISP17	六角レンチ
⑮		キー
⑯		取扱説明書

※補修パーツはキー付になります。  
キー No. は指定できません。

## お問い合わせ先

商品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は、下記サービスセンターへお問い合わせください。  
なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

◆カーメイト公式オンラインストア楽天市場店  
<https://www.rakuten.co.jp/carmate/>



ご愛用者登録をしてアンケートに答えると  
抽選でプレゼントが当たる!

詳しくはWEBサイトをご覧ください。

パソコン: <http://www.carmate.co.jp/club/>  
携帯・スマートフォン: <http://mobile.carmate.co.jp/>



品番:  
INNO ロッドボックス

株式会社カーメイト

〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター

TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218